

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	神奈川県川崎市		2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	乙女文楽・継承と地域活性化事業			【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 33 年度				
5 実施計画の概要					
平成26年3月に策定済の「川崎市文化財保護活用計画」にある「文化財の魅力を活かした地域づくり」等に基づき、国内でも活動（伝承）地域が数地域ほどしかなく川崎市内で50年近く続いている乙女文楽をもって、主に活動拠点の川崎市中原区を中心にした、文化財を活かした地域づくりを行う。					
6 実施体制					
川崎市教育委員会が、本実施計画に係る全体の企画や申請にかかる事務手続き等を行い、補助事業は川崎市乙女文楽・継承と地域活性化総合事業委員会が行う。					
7 実施計画における目標と期待される効果				別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額		～平成29年度交付決定額： 28,880 千円		平成30年度申請額： 1,685 千円
		(2) 実施事業の概要 別紙②のとおり			
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）					
・町内会・商店街等との連携・協力の活性化（双方のイベント等の連携等） ・地域住民への鑑賞機会の提供や地域の福祉施設への訪問等により地域の結びつきを強める。 ・地域住民の希望者（10代前後の住民）による後継者育成を通じて、地域住民の手による文化財保護への意識付け。 ・地域内や地域外の人々に、乙女文楽がある街として認識してもらい、活性化を図る。					
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）					
事業概要：		特に予定していない。			
事業概要：					
事業概要：					
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等					
川崎市における「歴史文化基本構想」（「川崎市文化財保護活用計画」）は策定済みである。「歴史的風致維持向上計画」の作成等は、検討を行っていない。					
12 担当部局					
地方公共団体 担当部局課	教育委員会事務局生涯学習部文化財課				

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化									
評価指標区分 1：	地域に誇りを感じる住民の割合（具体的な指標は次のとおり）									
具体的な指標 1：	地域における乙女文楽の協力施設や協賛者数					関連事業：	②			
目標値 1：	【現状値】 平成 29 年度 10 団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 団体									
設定根拠 1：	各年度約 1 団体の増を見込む。									
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度					
10 団体	11 団体	12 団体	13 団体	15 団体	団体					
0%	20%	40%	60%	100%						
目標区分 2：	伝統文化の継承体制の維持・確立									
評価指標区分 2：	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）									
具体的な指標 2：	乙女文楽団員数および青少年継承者の数					関連事業：	①③④⑤			
目標値 2：	【現状値】 平成 29 年度 37 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 47 人									
設定根拠 2：	乙女文楽団員数および青少年継承者の増の過去のデータより算出									
進捗状況 2：	各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度					
37 人	39 人	41 人	43 人	47 人	人					
0%	20%	40%	60%	100%						

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	青少年継承者による普及公演	実施団体：	川崎市乙女文楽・継承と地域活性化総合事業実行委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	平成19年度から「乙女文楽子ども教室」を10年間継続実施した実績を基盤に、教室修了生のうち、続けて継承を希望する者により「修了者の会」を発足させた。地域での継承者を青少年に広げ、その成果を地域住民に公開して、乙女文楽への地域住民の認知と理解を促進する。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	「修了者の会」(青少年後継者)の会員数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 24 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
事業②：	老人福祉施設および医療施設での普及公演	実施団体：	川崎市乙女文楽・継承と地域活性化総合事業実行委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	地域普及活動を目的として、川崎市内の老人福祉施設や医療施設での公演を行う。近年では各施設が、入居者や通所者家族や近隣住民に広報し、地域交流事業としているところが多く、施設内だけではない市民への広い普及活動となっている。					
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等(本事業の取組を除く)におけるソーシャルキャピタル数(協賛企業・団体、賛同者等)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	上演に訪問した施設数、それに協力・協賛した者・団体数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 10 団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 団体					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
団体	団体	団体	団体	団体	団体	
事業③：	乙女文楽・記録作成事業	実施団体：	川崎市乙女文楽・継承と地域活性化総合事業実行委員会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	5月に行う普及事業(自主事業)(出演)ひとみ座乙女文楽の演技者の映像記録。後継者育成に役立てるとともに、ホームページ上に公開し、一般への普及用に役立てる。					
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し(又は利用)回数等			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	記録作成とそのホームページ閲覧・利用数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 400 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
回	回	回	回	回	回	

事業④：		乙女文楽後継者養成講座			実施団体：		川崎市乙女文楽・継承と地域活性化総合事業実行委員会		
事業区分：		後継者養成			事業期間：		平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
事業概要：		乙女文楽の後継者育成のための総合的な講座を開催する。目的は、人形浄瑠璃に関わる一流の講師を招き、講演・講座を行う。4 種目全 2 5 回。							
評価指標区分：		・保存会会員数の変化（維持）				(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：		ひとみ座乙女文楽の座員の維持・増員							
目標値：		【現状値】 平成 29 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 人							
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度				
人	人	人	人	人	人			人	

事業⑤：		乙女文楽 用具の修理と新調			実施団体：		川崎市乙女文楽・継承と地域活性化総合事業実行委員会		
事業区分：		用具等整備			事業期間：		平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
事業概要：		用具の新調を行い、上演の質を向上させ、観客の満足度を上げて普及に貢献する。今回新調する「二人三番叟」で用いる三番叟 2 体と、人形遣いの衣装（袴）は経年劣化が激しく新調する。							
評価指標区分：		・保存会への新規入会者数				(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：		様々なレパートリーができるよう用具の修理・新調を行い、会員数（後継者）の維持・増加を図る							
目標値：		【現状値】 平成 29 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 人							
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度				
人	人	人	人	人	人			人	